

教材名	ウォーターベッド		
自立活動の区分	気持ちを整える勉強:リラックスする。 いろいろな感覚を使う勉強:見る、聞く、触るなどの感覚。 体の動かし方の勉強:体の動かし方。		
教材のねらい	・体全体で水の感触を味わいながら遊ぶ。 ・水が揺れるのを見たり、水の流れる音を聞いたりしながら五感で楽しむ。		
使用した学年	小学部1年生		
教材・教具の写真			
			
使用方法			
・ウォーターベッドの上で仰向けやうつ伏せになって遊ぶ。 ・ウォーターベッドを押したり動かしたりして水の揺れを感じながら遊ぶ。			
教材の有効性（おすすめポイント）			
・ウォーターベッドを使用することによって、水に濡れずに水の感触や浮く感覚などを味わうことができる。 ・体の緊張を緩めることができる。			
教材の工夫や改善点			
・ビニールは布団圧縮袋を使用する。※空気弁のないものが良い。 ・水が漏れないように2重にする。 ・水を入れるときには空気を抜きながらゆっくり入れる。※入れる前にホースの幅だけ残して閉じておく。 ・閉じたところを防水テープでとめる。 ・水をこわがる児童には、ウォーターベッドの上にタオルなどを敷くと良い。			
備考（材料・参考資料など）			
・布団圧縮袋（2枚）、防水テープ			
おすすめしたい学年	小学部低学年		